

日本聖公会 管区事務所だより

日本聖公会管区事務所
162-0805 東京都新宿区矢来町 65
電話 03 (5228) 3171 FAX 03 (5228) 3175
発行者 総主事 司祭 相澤 牧人

日 線 り

管区事務所総主事 司祭 ヨハネ相澤牧人

教会の暦は、11月28日から新しい年(A年)に入ります。そして、私たちはまた一年間をこの教会暦に従っての信仰生活を深めていくのです。

私は思います。教会暦は私たちの信仰を正しく導いてくれるものなのである、と。自分よがりの信仰に陥ることを防いでくれるものなのである、と。

今年の9月に総勢44名の方々をお連れして、長崎・五島列島巡礼の旅をしてきました。“キリシタンの信仰に思いを寄せ、平和を求めつつ巡る4日間”を過ごしました。長崎の外海地方、五島列島の福江島、上五島にある教会などなどを巡り、キリシタンの方々の信仰の跡を歩きました。そして多くのことに気づかされ、また、再確認させられたのです。

1865年3月17日に長崎の大浦天主堂でキリシタンが発見されました。「信徒発見」と言われるこの出来事の背後にあることに、強い勇気をもらうことができたのです。

豊臣秀吉とそれに続く徳川幕府のキリスト教禁教令、そして1639年の鎖国令により宣教師が追放されました。幕府のキリシタンに対する迫害、拷問は続き、残酷さが増す中で、宣教師は来日できなくなり、実に七代250年もの長い間、神父がいない中でキリシタンの方々が過ごしていました。表面は仏教徒を装いながら、しかし内にはキリストへの熱い信仰を守り通していたのです。その存在が明らかになったのが、大浦天主堂が完成(1864年)し、献堂(1865年2月17日)された一ヵ月後のことでした。キリシタンたちがやってきて、その身分を明かしたのです。当時はまだ禁教令下にありましたが、フランス人のために大浦天主堂が建てられ、そこに派遣されていたプチジャン神父に彼らは声をかけたのです。「ワタシノムネ アナトオナジ」「サンタ・マリアの御像はどこ?」と。

この地域のキリシタンを含め、彼らが250年もの間、神父なしで信仰を守り通すことができた理由は何であったのでしょうか。その理由のひとつが「日線り」と呼ばれる暦であったのではないかと思います。日めくりとも呼ばれていたように思いま

□会議・プログラム等予定

(前回報告以降追加)

および11月20日以降)

11月

- 16日(火) 神学教理委員会
- 19日(金) 祈祷書等検査委員会
- 24日(水) 主事会議
- 25日(木) 財政主査会
- 26日(金) ~ 27日(土) 人権担当者連絡協議会(牛込聖公会聖バルナバ教会)
- 26日(金) ~ 27日(土) 青年委員会(中部教区センター)
- 29日(月) 教役者遺児教育基金・建築金融資金運営委員会
- 30日(火) 58-3 常議員会

12月

- 1日(水) 憲法法規委員会
- 2日(木) 正義と平和・日韓協働プロジェクト
- 3日(金) ウィリアムズ主教記念基金運営委員会(立教大学)
- 3日(金) 第2回世界聖公会平和大会実行委員会
- 6日(月) 正義と平和委員会
- 7日(火) 正義と平和憲法プロジェクト
- 8日(水) 懲戒及び管区審判廷規則検討特別委員会
- 9日(木) 文書保管委員会
- 16日(木) 主事会議

2011年1月

- 10日(月) 宣教師協議会実行委員会
- 12日(水) 広報主査会
- 12日(水) 収益事業委員会
- 13日(木) 教役者給与調整デスク
- 16日(日) ~ 17日(月) 青年担当者の集い(京都)
- 17日(月) ウィリアムズ主教記念基金委員会(立教大学)
- 20日(木) 教区間協働デスク
- 25日(火) 年金維持資金管理委員会
- 31日(月) 礼拝委員会

<関係諸団体会議等>

- 11月19日(金) NCC常任常議員会

★管区事務所冬期休業

12月30日(木) ~ 1月5日(水)の間休業いたします。よろしくお願いたします。

すが、これは太陰暦による教会暦のことなので、一年間の信仰生活の中での大切な日を、この暦によって守り続けたのです。

彼らは「帳方(ちょうかた・日繰りによって聖日を伝える人)」「水方(みずかた・洗礼を授ける人)」「聞き方(ききかた・伝える人)」と呼ぶ役割を持つ指導者を持っていました。この組織を持ち続けることによって、信仰を保ち続けることができたのです。ことに暦の影響力は大きかったのではないかと思うのです。なぜなら、このことによって、イエス様のみ業を思い返し、信仰の確信を持ち続けることができたからだと思うからです。(教会) 暦が無ければ、その信仰は徐々に変

質していってしまうのではないのでしょうか。自分の理解できる信仰、自分が納得することのみの信仰へと。教会暦はその危険を防いでくれるものであると思います。今はわからなく、理解できないとしても、暦によってその日を守り、思い、考えるということの継続は、道を外れず、やがてあるべきところに導き、気づかせていてくれる確かな方策のひとつとなることでしょう。今年も教会暦の新たな初めを迎えるときとなりました。教会の暦を大切にしながら、その時々イエス様の救いの出来事を思い巡らし、私たちの信仰を豊かにし、その深みへと歩みを続けて行きたいものです。



□主事会議

第58総会期第5回、2010年10月27日(水)
主な協議事項

1. 小冊子発行に関して

『信徒生活のしおり』および『献金のしおり』の発行についての依頼があり、検討した。今回は管区事務所名としての発行はしないこととした。

2. 法規第105条(会計監査委員)に関して

総会で出された意見に答えるため、会計監査委員の職務権限・任務内容を明確にするよう、法憲法規委員に提案することとした。

3. 宣教協議会に向けたHP開設の可能性と具体策について

宣教協議会実行委員会による宣教協議会HP開設の提案に賛成し、意見を述べた。

次回以降の会議

11月24日(水)、12月16日(木)

□各教区

北海道

・聖職接手式 2010年12月21日(火) 10時半
北海道教区主教座聖堂(札幌キリスト

教会) 説教: 司祭 下澤 昌 司祭 接手
志願者: 執事 ヨハネ池田 亨 執事 接手
志願者: 聖職候補生 パウロ内海信武

東京

・2010年11月3日(水) 第113(臨時) 教区会—主教選挙にて、19回の投票の結果、司祭アンデレ大畑喜道師(聖アンデレ教会牧師)が選出された。日本聖公会教区主教の同意を得て、首座主教より同師に主教就任受理要請が出され、大畑司祭はこれを受諾。11月15日付主教被選者となられた。

□神学校

ウイリアムス神学館

・2011年度入学試験 日程: 2011年2月3日(木) 科目: 聖書内容、英語、国語現代文(長文読解)、面接 出願締切: 2011年1月

📖 出版物案内

- ・『2011年度 教会暦・日課表』
2010年10月15日付発行 価 300円(税込)
- ・『日本聖公会要覧 2008年-2010年』
2010年11月1日付発行 価 1260円(税込)

28日(金) 出願資格:日本聖公会現在受聖餐者であること・大学卒業程度の学力があること(ただし高校卒業者も受け入れる)・聖職候補生または在籍教会牧師の推薦を受けた者であること(その他詳細は各教会に送られている案内をご覧ください)

† 逝去者 靈魂のパラダイスにおける光明と平安を祈ります。

・ 司祭 シモン北村禮二(北関東・退職)

2010年10月31日(金) 逝去(89歳)

管区第2小審判廷

2008年7月10日および11日付で京都教区審判廷に4件の懲戒申立がなされた。同審判廷は9月24日に審判したが、不服申し立てがなされ、管区第1小審判廷が審議し、差し戻しの審判をした。京都教区審判廷は再度審理し、2009年11月16日に審判を言い渡した。それに対して不服申し立てがなされ、管区第2小審判廷が審理した。同審判廷は2010年11月8日京都教区主教座聖堂において開廷し、以下のように審判した。

第1号(申立人9名 代理人 村岡利幸・籠正二 被申立人 原田文雄)

京都教区審判廷が2009年11月16日になした「本件を棄却する」との審判を取り消

し、被申立人を終身停職とする。

第2号(申立人3名 代理人 鎌田雄輝 被申立人 原田文雄)

京都教区審判廷が2009年11月16日になした審判に対しての不服申し立てを棄却する。

第3号(申立人3名 代理人 鎌田雄輝・村岡利幸 被申立人 古賀久幸)

京都教区審判廷が2009年11月16日になした審判に対しての不服申し立てを棄却する。

第4号(申立人3名 代理人 鎌田雄輝・村岡利幸 被申立人 佐藤公一)

京都教区審判廷が2009年11月16日になした審判に対しての不服申し立てを棄却する。

《人 事》

東北

司祭 アントニオ影山博美	2010年9月30日付	仙台基督教会聖ペテロ伝道所の地域活動、子どもに関する働きのチャプレンの任を解く。
司祭 ステパノ涌井康福	2010年10月29日付	主教座聖堂付、仙台基督教会勤務(仙台基督教会西の平聖パウロミッション居住)の任を解く。仙台圏宣教協働の任を解く。山形聖ペテロ教会管理牧師の任を解く。
	2010年10月30日付	山形聖ペテロ教会牧師に任命する。

東京

司祭 ミカエル加藤俊彦	2010年10月2日付	退職。目白聖公会牧師解任。八王子復活教会管理牧師解任
司祭 バルナバ前田良彦	2010年10月3日付	八王子復活教会管理牧師任命
司祭 セラピム高橋 顕	2010年10月3日付	目白聖公会管理牧師任命

横浜

司祭 ヨハネ鎌田雄輝	2010年9月28日付	南三原聖ルカ教会牧師及び鴨川聖フランシス教会管理牧師の任を解き、主教座聖堂付とする。
主教 ローレンス三鍋 裕	2010年9月28日付	南三原聖ルカ教会及び鴨川聖フランシス教会管理牧師に任命する。

中部

司祭 テモテ野村潔	2010年11月30日付	名古屋聖マルコ教会管理牧師の任を解く
	2010年12月1日付	名古屋聖マルコ教会牧師に任命する

神戸

リチャード池澤隆輝	2010年11月17日付	日本聖公会聖職候補生に認可する。
-----------	--------------	------------------

《移 動》

西大和聖ペテロ教会（京都） 電話番号変更 （新）0745-72-7346（西大和双葉幼稚園と共通）

**□ 正義と平和委員会から ② ----**

**倫理観を麻痺させる
ロボット兵器の恐ろしさ**

9月の正義と平和委員会で、ある委員から今、アメリカが開発しているロボット兵器についての問題提起がありました。NHK・TVで放映されたものだが、再放送があるから是非見るようにと、強く勧められました。私も、再放送を見て、大きな驚きとショックを受けました。

今、アフガニスタンでアメリカ軍とタリバン軍の熾烈な戦闘が続けられていますが、兵器の質と量の差は、全くお話しになりません。そこで、タリバン軍は、自爆テロを攻撃の柱に据えて、アメリカ軍他の施設、戦車、輸送車を狙って爆破し死傷者が増え続けています。

その対応として、アメリカ軍が、今猛烈に開発しているのがロボットによる無人攻撃兵器

です。アメリカ本国に居ながらにして、衛星通信を通して、地球の裏側のアフガニスタン、また、パキスタンに逃げ込んだタリバン兵士に猛烈な空爆を仕掛けているのです。

まず、無人の偵察機が怪しいと思われる地域の上空に現れ、それと確認できれば、爆撃機を、2機3機と発進させて、スイッチ一つで激しい爆撃をして、人名を奪っています。女性・子供の非戦闘員が巻き添えをくらっても、全く責任を取ろうとしません。

この無人飛行機の訓練の様子も放映されていましたが、若い男女のパイロット訓練生が、嬉々として操縦に夢中になっている様子を見ながら、アメリカ人の倫理観が全く失われていく恐ろしさを感じました。アメリカ聖公会の正義と平和委員会に私たちの思いを伝えようと考えています。

日本聖公会正義と平和委員会
委員長 主教 谷 昌二

- ◆ 2010年9月29日に行われた第58(定期)総会後第2回常議員会に於いて、正義と平和委員会提出の下記議案を承認した。

日本聖公会常議員会決議

10/09/29

2010年11月14日を韓国併合100年「和解と平和を祈る日」とする件

提出者：正義と平和委員会

本常議員会は、今年、韓国強制併合100年の時を迎えるにあたり、日本聖公会として、これまでの歴史を振り返ると共に、これからの日韓両国の関係において、真の和解と平和を実現するため、本年11月14日の主日を、「韓国併合100年『和解と平和を祈る日』」と定め、主日礼拝において下記のような祈りと信施金の一部または全部を捧げていただくことを各教会・伝道所・礼拝堂に要請する。

記

1、和解と平和の祈り

主なる神様、あなたはいつもわたしたちを守り、愛と平和の道を示してください。

今年、わたしたちは韓国併合から100年の時を迎えました。かつて日本による植民地支配によって、多くの韓国・朝鮮の人々に耐えがたい痛みと苦しみを与えたことを、あらためて心に刻みます。わたしたちが、過去の過ちから目を背けることなく、悔い改めの心に立ち、新たな交わりと共生の道を歩んでいくことができますようにお導きください。

殊に、本日、大韓聖公会江華(カンファ)教会創立110周年記念礼拝と共に行なわれている「和解と平和」礼拝を覚えます。どうかこの時を豊かに祝福し、日韓両聖公会の絆を強め、共に御国の実現のために歩ませてください。この祈りを主イエス・キリストのみ名によってお捧げいたします。 アーメン

2、信施金の一部を、江華(カンファ)教会の階段手すりの修復のためお捧げください。

毎年11月14日は、大韓聖公会最古の教会である江華教会の創立記念日です。江華教会では、戦時中に教会の鐘や階段の手すりを、日本軍による金属回収令により強制供出させられました。その後、1989年に新しい鐘を設置しましたが、階段の手すりは供出されたまま、現在に至っています。この階段手すりは日本聖公会から和解のしるしとして江華教会に寄贈されることになりました。そして、江華教会110周年記念礼拝が行なわれる今年の11月14日に設置されることになりました。

常議員会では、階段手すりの寄贈については、日本聖公会の全ての教会における祈りと献金によることが相応しいと判断し、各教会に対して信施金(一部または全部)をお捧げいただくようお願いすることにいたしました。尚、階段手すり設置費用として約70万円(700万ウォン)の費用が見込まれています。この費用全額を日本聖公会の全教会の信施と祈りによってお捧げしたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

以上



渉外主事の報告から

2010年 CCEA 主教 / Exco 会議

・場所と会議期間：於香港 YMCA 2010年10月6日～11日

・参加者：日本聖公会3名(中村豊担当主教、植松誠首座主教、管区渉外主事八幡眞也)、大韓聖公会3名、香港聖公会5名(教区主教3名、司祭2名)、フィリピン聖公会6名(サンティアゴ教区主教欠席)、SEA 聖公会6名(内補佐主教3名)、フィリピン独立教会1名、台湾聖公会2名(主教1名、信徒1名)、オーストラリア聖公会1名、ミャンマー聖公会2名、主教夫人15名(注・ExcoはCCEAの常置委員会)

・会議の内容

- ① 今回はCAPA (the Council of Anglican Provinces of Africa) チェアマンであるインド洋聖公会(管区) 首座主教イアン・アーネスト主教の基調講演が中心であった。アフリカ大陸諸国の共通の問題であるHIV/AIDS、マラリア、貧困、結核等の解決のために、どのようにCAPAが取り組もうとしているか、アフリカ大陸の聖公会管区相互協力についての説明があった。また、CCEAとの協働がどのように可能であるかを共有したいという提案があった。ただし、CCEAの基本概念はこの組織はフェローシップを中心としており、反面CAPAは共通の活動を共有できる組織体制が出来ている。このように組織設立目的が異なる組織同士で、どのように協働が出来るかは大きな課題である。
- ② Anglican Covenantに対する全管区・教区ではないが複数の教区・管区の考え方が発表された。意識・取り組み方などに大きな違いがあるように私自身が感じたし、出席者はお互

いにその事を認識した。

- ③ 香港聖公会全体で取り組んでいる老人福祉活動の中の有料老人ホームの見学をした。新しく建設された教会(聖霊教会、Church of Holy Spirit)の建物の一部として建設された施設で、1人・2人・4人部屋が準備されている。一日3食が提供され、介護・リハビリ訓練・心理カウンセリングなどのサービスも提供される。家族等の外部訪問者が入居者と共に時間を過ごす場所が大きく準備されていて、日本の有料老人介護ホームとはこの点で異なっている印象を受けた。

- ④ 主日(10月10日)には聖ヨハネ主教座聖堂(香港島教区)の英語会衆の聖餐式(9時)に出席した。在米国シリア正教の代表主教(?), フィリピン独立教会主教3名とSEA首座主教、日本聖公会植松首座主教がご一緒であった。500名着席可能な礼拝堂が満席であった。香港には今でも20万人近いフィリピン人が移住労働者として働いているが、この聖餐式にもかなり多数のフィリピン人信徒が出席していた。礼拝堂が満席になり、とても生き生きとしていて、素晴らしい聖餐式であった。

香港聖公会は教育施設の運営に非常に力を入れていて、その数は公立の教育施設より多く、カトリック教会について、2番目だそうである。香港在住の人口が増加している事もあるかもしれないが、信徒数は増加している。

・次回 CCEA 総会について

次回の会議は4年に一度開催される総会で、場所はマレーシア・クチン。開催期間は2012年10月5日(水)から10日(月)まで。各管区・教区から主教、司祭。信徒(女性信徒優先)、青年の4名出席が要請されている。当番教区はクチン教区で、各地域の宣教活動状況の共有と宣教の課題に関する活発な議論が期待される。

(管区事務所渉外主事・八幡眞也)

日本聖公会管区事務所ホームページ：<http://www.nskk.org/province/>

☆「管区事務所だより」についての要望・寄稿などをメールでお寄せください。

comm-sec.po@nskk.org 広報主事(鈴木)宛て